

【果実部】 ※入荷量見込みは（前年比）、市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作況
	中心階級	市況予想	
温州みかん	鹿児島 熊本	△ 多め	高温の影響もあり、着色遅れ。昨年が少なかった為、数量増の見込みだが一昨年よりは、少ない見込み。雨の影響で、玉伸びし大玉の傾向の予想。
	M	↗ 強気配	
晩白柚	熊本	△ 少なめ	8月の大雨、水害により2割程減。着色遅れもあり、年内は品薄感がある予想。
	L・6玉	↗ 強気配	
デコポン	鹿児島	⇒ 並み	夏場の高温による着色遅れ。昨年よりは多い予想だが一昨年並み。低糖・低酸気味で小玉傾向。
	10玉	↗ 強気配	
ポンカン	鹿児島	△ 少なめ	台風等の被害も無く、外観良好。生産者の高齢化、老木化が進み、生産量は右肩下がりに自然減。
	L	↗ 強気配	
りんご	青森 長野	△ 少なめ	サン富士主力の販売。昨年よりも数量減の予想。予想以上にツル割れ多く下級品。又、雪害・鳥獣害等多く、数量減の単価高予想。大玉少なめ。
	36玉	↑ 強い	
柿	福岡	△ 多め	富有柿…12/13頃終了予想。やや大玉が増えてきます。 冷蔵柿…12/15頃よりスタート。昨年より多く冷蔵庫に入っています。L中心。日量200C/S、週3回。
	L	→ 保合	
いちご	鹿児島 宮崎	△ 多め	12月上旬より出荷が出揃う予定。各組合、生育は良好だがタンソ病・害虫被害等も発生している。
	2L	↗ 強気配	
シブ抜き柿	愛媛	△ 多め	横野柿・あたご柿は、12/10頃よりスタート。本年豊作傾向で、多い見込み。ピークは12/20～25。4L～3L中心。
	3L	→ 保合	

品目	主力産地	入荷量見込	作況
	中心階級	市況予想	
小みかん	鹿児島	△ 多め	入荷量は増加の見込み。（昨年よりは）日焼け果の発生が見られる。12月中旬以降増えてくる見込み。
	L	→ 保合	
金柑	鹿児島	△ 多め	入荷量は増加の見込み。一部、産地で黄化落果が多い。着色遅れを懸念。
	L	→ 保合	
メロン類	熊本 鹿児島	⇒ 並み	12月上旬・中旬、熊本産（くらかけ園芸）、鹿児島産（JA鹿児島いづみ）。12月中旬以降、鹿児島産（東串良地区）アルス。台風などの被害がなかった為、植付が順調。数量は多い予想。
	2玉	↗ 強気配	
干柿	熊本	△ 少なめ	11月下旬、12月上旬から、入荷量が増えては来るが、9月、10月の高温、温かい雨により病気などがあり、数量は、今年も少ない予想。
	特大	↗ 強気配	
洋梨	山形	△ 少なめ	ラ. フランスは、9月、10月の高温等の影響もあり、前年の70%ほどの見込み。鳥獣等の被害の可能性があり、切り上げが早くなることもありえる。
	16玉	→ 保合	
シトラス類	オーストラリア アメリカ	⇒ 並み	チリ産レモン終了。オレンジ・ネーブルからバレンシアに変更。グレープフルーツは、アメリカ産スタート。単価高。
	140玉	→ 保合	
輸入果実	フィリピン	⇒ 並み	レギュラー、ハイランドともに入荷潤沢。急激に大房化しており、小房不足になる恐れがある。年始に向け入荷調整の予定だが、他国の調子が悪く、日本への入荷が多くなると思われる。
	6房	→ 保合	
キウイ	ニュージーランド 福岡 宮崎	⇒ 並み	ニュージーランド産、ゴールドキウイ終了。グリーンキウイは、品質次第で、福岡産（JA八女）に変わる。国内産ゴールドキウイは、年内までの販売。
	30玉	→ 保合	

【果実部】 ※入荷量見込みは（前年比）、市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	市況予想
	中心階級		
輸入果実	パイン	フィリピン	⇒ 並み
		6玉	→ 保合
	アボガド	メキシコ	⇒ 並み
		30玉	→ 保合

数量・サイズ共に不安定。小玉から大玉に移行。寒さで動き鈍く、需要に対しては足りている。

産地から価格上げの要請がきている。若干、価格が上がる見込み。

12月行事

1日（月）
市田柿の日7日（日）
大雪24日（水）
クリスマスイブ25日（木）
クリスマス31日（水）
大晦日

果実 12月の見通し

年末の需要期を向かえ、贈答用などの動く月です。
本年は、台風等の被害も無く、数量的に多い予想となっています。
日々担当と連絡をとり、積極的な販促をお願いします。

【臨時開市】

28日（日）

【臨時休市】

3日（水）

10日（水）

17日（水）

24日（水）

30日（火）

31日（水）

【野菜部】

※入荷量見込みは（前年比）、市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	
	中心階級	市況予想	
とまと	熊本 大分 鹿児島	⇒ 並み	中旬以降、ようやく鹿児島・熊本産の秋冬産地の出荷が少しづつ始まる。10月までの高温の影響により、M～S中心の出荷。数量も平年より幾分少ない見込み。本格的な出荷は、年明け以降になると思われる。
	M	↗ 強気配	
胡瓜	鹿児島 宮崎	⇒ 並み	天候、冷え込み等にもよるが、促成物が出遅れていた分が徐々に増えてくる見込み。各産地出回ってくる模様。
	L・M	→ 保合	
茄子	熊本 鹿児島	⇒ 並み	熊本・鹿児島産ハウス物の入荷。11月中旬の寒さにより、各産地共に、中旬頃まで花芽が少なく、晴天、気温によって日々の数量の増減が予想される。
	L	→ 保合	
パプリカ	ニュージーランド 韓国	⇒ 並み	韓国産は寒さの為、入荷数量増えない予想。ニュージーランド産は、順調な入荷が見込まれる。
	M	→ 保合	
ピーマン	鹿児島 宮崎	↘ 少なめ	鹿児島産主力の販売。ホコリダニによる害虫被害や急な冷え込みにより、生育の遅れが出ている。中旬以降は回復する見込み。
	M	→ 保合	
南瓜	メキシコ 北海道 鹿児島	↘ 少なめ	メキシコ産主力の販売。商社の契約単価が上がっており、輸入量も減少傾向。国内産の北海道産は貯蔵物になるので、今年の暑さの影響で品質が不安視される。鹿児島産は小玉傾向で、全体的に不足気味になる見込み。
	7玉	↗ 強気配	
ミニトマト	鹿児島 熊本	↘ 少なめ	鹿児島・熊本産の平坦地物中心の販売。夏場定植による着果不良や熊本県の水害による定植遅れにより数量は少なめで単価も強気配である。
	M・S	↗ 強気配	
豆類	鹿児島 熊本	↘ 少なめ	インゲン…品種が変わった為、生育が遅く数量が少ない見込み。 キヌサヤ…気温が高く生育が遅い。中旬頃より安定してくる見込み。 スナップエンドウ…12月中旬ぐらいから安定して入荷するが少ない見込み。
	—	→ 保合	

12月行事

1日（月）
市田柿の日7日（日）
大雪24日（水）
クリスマスイブ25日（木）
クリスマス31日（水）
大晦日【臨時開市】
28日（日）【臨時休市】
3日（水）

10日（水）

17日（水）

24日（水）

30日（火）

31日（水）

品目	主力産地	入荷量見込	作況
	中心階級	市況予想	
レイシ	鹿児島 宮崎 沖縄	⇒ 並み	鹿児島産が終了の見込み。沖縄産が出てくるが数量は昨年並みの見込み。
	L・M	→ 保合	
人参	長崎 宮崎 熊本	↓ 並み	長崎・熊本産。例年に比べ遅れているが、12月より数量も増えてくる見込みの中、小玉が多い為、高値で推移すると思われる。
	L	↘ 弱気配	
長芋	北海道 青森	↗ 多め	北海道・青森産の販売。豊作の為、数量増の単価安で推移する見込み。
	3L	↘ 弱気配	
馬鈴薯	長崎 北海道	⇒ 並み	北海道産も終盤になり、上旬頃までの出荷販売予定。長崎産も順調な入荷を予想している。生育不足もあり、小玉傾向での出荷予想。
	2L	→ 保合	
ブロッコリー	長崎 鹿児島	⇒ 並み	鹿児島・長崎産、共に場所によっては病気等もある。生育が順調な所が多い為、安定的な入荷の見込み予想だが、寒さ等の影響で増減はありそう。
	L	→ 保合	
玉葱	北海道	⇒ 並み	北海道産中心の入荷。例年よりも蔵へ貯蔵量が3割程少なく、調整出荷となる。小玉サイズL・M中心の入荷となり、全体量が少ない為、単価高で推移する。
	L	↑ 強い	
蓮根	佐賀	↘ 多め	佐賀産中心の入荷。出荷者によって作付けが増えており、生育も順調な為、大きなサイズの入荷が多い。
	2L	↗ 強気配	
甘藷	熊本 鹿児島	↘ 少なめ	熊本・鹿児島産。貯蔵に入る為、入荷減になる見込み。
	L	↗ 強気配	

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比）、市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	鹿児島産の入荷が増加し、熊本産の白芽里芋の入荷も始まり、全体的の増加傾向となる見込み。
	中心階級	市況予想	
里芋	鹿児島 熊本	↗ 多め	鹿児島産の入荷が増加し、熊本産の白芽里芋の入荷も始まり、全体的の増加傾向となる見込み。
	L	→ 保合	
にら	宮崎 鹿児島	↑ 並み	宮崎県産及び鹿児島産の冬ニラとなり、生育良好。入荷は安定する見込み。
	M	→ 保合	
かぶ	鹿児島	⇒ 並み	高温で生育不足が起き、出荷が遅れていた産地の出荷が始まる為、例年並の出荷が見込み。
	L 20玉	→ 保合	
アスパラガス	メキシコ オーストラリア	⇒ 並み	先月、メキシコ産が雨天の影響により、入荷薄になっていたが、豪州産地が後半に入り、徐々に回復し入荷は安定する見込み。
	—	→ 保合	
ごぼう	青森 北海道	⇒ 並み	青森県産（川長）を中心の販売。順調入荷が予想され大玉中心予想。小玉に関しては、量販店の動き次第で単価変動ありそう。
	L	↘ 弱気配	
白葱	大分 鹿児島	⇒ 並み	各産地AL中心の生育、中旬以降2L中心となり、安定した入荷となってくる。
	2L・L	↗ 強気配	
小葱	福岡 佐賀	⇒ 並み	各産地、生育は良好。AL、M中心で安定した入荷となる。
	L・M	↗ 強気配	
パセリ	佐賀 福岡 大分 鹿児島	⇒ 並み	各産地、昨年並の作付け。クリスマス前後に需要が高まる予想。
	L	↗ 強気配	

12月行事

1日（月）
市田柿の日7日（日）
大雪24日（水）
クリスマスイブ25日（木）
クリスマス31日（水）
大晦日【臨時開市】
28日（日）

【臨時休市】

3日（水）

10日（水）

17日（水）

24日（水）

30日（火）

31日（水）

品目	主力産地	入荷量見込	作況
	中心階級	市況予想	
大葉	大分 愛知	⇒ 並み	大分産中心の販売。コストの兼ね合いで加温をあまりしなければ、若干生育が遅れてくる予想。年末年始の商材として価格は上げてくる。
	L	↑ 強い	
レタス	長崎	⇒ 並み	長崎産中心の販売。冷え込みや天候にもよるが、各産地順調な入荷見込み。
	2L	→ 保合	
サニーレタス	福岡	⇒ 並み	福岡産中心の販売。各産地、生育良好の為、順調な入荷見込み。量販店や加工等の荷動きにより価格の変動はありそう。
	L	→ 保合	
法蓮草	鹿児島 福岡 長崎	⇒ 並み	各産地、生育状況は良好で順調な出荷が見込まれる。
	M	→ 保合	
水菜	鹿児島 福岡	⇒ 並み	天候にもよるが、鹿児島・福岡産ともに生育状況は良好で順調な出荷が見込まれる。
	M	→ 保合	
オクラ	タイ フィリピン	↘ 少なめ	フィリピン産は、台風の被害が現在ある為、数量的に前半少ない状況になる可能性あり。 タイ産は、12月中旬以降の天候次第ではあるが、やや少ない可能性あり。
	M	→ 保合	
青葱	鹿児島	↓ 並み	12月上旬は入荷が安定しないが、中旬から年末にかけては作付けも増やしているので、やや数量は増える見込み。
	M	→ 保合	
菜花	鹿児島	↘ 少なめ	鹿児島産（吉田南菜花部会）作付を遅くし、年内の入荷はあまり望めない。鹿児島産（吉野）も年明けからの出荷となる。
	M	↗ 強気配	

【野菜部】

※入荷量見込みは（前年比）、市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	
	中心階級	市況予想	
小松菜	鹿児島 福岡	⇒ 並み	各産地、朝夕の気温低下の影響で、出荷量が不安定になる見込み。
	L	→ 保合	
キャベツ	鹿児島 宮崎	⇒ 並み	鹿児島産主力の販売。宮崎産（えびの地区）については、上旬で一部を除いてほぼ終了。鹿児島産については、増えてくる見込み。寒玉中心の販売になるが中旬以降は、早生キャベツも増えてくる。
	8玉	↘ 弱気配	
大根	鹿児島	↖ 多め	鹿児島産（大崎・溝辺・南薩地区）の販売で、順調に入荷が見込まれ、品質良好の中、やや安値販売になると思われる。
	L	↘ 弱気配	
セルリー	福岡	↖ 多め	福岡産（JA南筑後）主力の販売で、上旬より2L主体の入荷になると思われ、高値販売になると思われる。
	2L	↗ 強気配	
生椎茸	長崎 宮崎	⇒ 並み	長崎産（イワテック）、宮崎産（サンマッシュ和、加藤しいたけ）主力の販売。需要期に入り、入荷量が増え単価高での販売見込み。
	M	↗ 強気配	
えのき	長崎 宮崎	⇒ 並み	長崎産（雲仙きのこ本舗）、宮崎産（加藤しいたけ）主力の販売。各生産者フル生産に入り、入荷量が増えてくる見込み。単価高での販売予定。
	M	↗ 強気配	
しめじ	福岡	⇒ 並み	福岡産（きのこの里・ホクト）、主力の販売。各生産者フル生産に入り、入荷量が増えてくるが、保合での販売見込み。
	M	→ 保合	
白菜	鹿児島	⇒ 並み	鹿児島産は出揃い、数量が増える見込みだが、契約も始まる為、現場売りに関しては微増。天候次第ではあるが、現状潤沢な入荷予想。
	L	→ 保合	

12月行事

1日（月）
市田柿の日7日（日）
大雪24日（水）
クリスマスイブ25日（木）
クリスマス31日（水）
大晦日【臨時開市】
28日（日）【臨時休市】
3日（水）

10日（水）

17日（水）

24日（水）

30日（火）

31日（水）

品目	主力産地	入荷量見込	作況	
	中心階級	市況予想		
カリフラワー	熊本 鹿児島	↖ 多め	天気や気温が良い為、生育・品質、共に良好。昨年並の入荷となる見込み。熊本産は、12月からの生産者も多く、昨年より多い入荷量となる見込み。	
	6玉	↘ 弱気配		
グリンポール	鹿児島	↘ 少なめ	今年は、面積を減らしている為、入荷量が少なく、単価高となる見込み。生育は良好。	
	8玉	↗ 強気配		
桜島大根	鹿児島	↖ 多め	生育時の天候も良く、生育は順調。入荷は中旬から下旬の予想。	
	—	→ 保合		
みつば	大分 福岡 鹿児島	→ 並み	各産地、昨年並の作付。今後の気温により生育状態が左右される。	
	L	↑ 強い		
ゆず	高知 宮崎	↓ 並み	高知県産は表年ではあるが、若干増量の見込みである。宮崎産（JA西都）も表年で数量は多めの予想である。	
	L・M	→ 保合		
野菜 12月の見通し				
露地野菜は、定植期の高温、一部虫害等々の被害があるが、順調な入荷が見込まれるが、馬鈴薯・玉葱は不作の為、単価予想は全体的には、昨年は単価高であったが、例年並みの相場が予想される。				